1年次は全員が海外へ、

2年次からはコース選択、留学も

4年次

3年次

1年次

学びの基礎を築き、
全員が海外へ

関心のあるテーマを分析・考察する力を身に付けます。

演習科目

各自の関心や将来の進路に
合わせて、コースを選択

2年次

専門テーマの研究を開始。
自身の体験を深める学びも

ゼミ (演習)

3年次からは、1～2年次の学びに基づき、
より専門的な学びを深めていきます。

大学生生活の集大成として
研究成果をまとめる

実践科目

約3週間、海外でリサーチ
海外フィールド・リサーチ

「グローバル人材」の資質を磨く

国際キャリア開発リサーチ

半年から1年の本格的な「長期留学」

交換留学・派遣留学・認定留学 ※留学制度の内容については、P.33に記載

入門科目

国際関係学における政治・経
済・共生の基礎知識を修得。

展開科目

3つのコースから選択。他コースの科目も履修しながら、横断的に学びを展開します。

国際関係・政治コース

「国際政治学」「外交論」などの授業を通して国家間の課題を発見し、その解決に取り組むのに必要な知識や分析力を獲得します。

国際関係・経済コース

「国際経済論」「国際貿易論」などを学ぶことで、グローバル経済と国内産業構造の変化を総合的に捉え、日本経済の将来を考えます。

国際関係・共生コース

「国際社会学」「国際文化論」などの学びを通して、国際社会の問題をさまざまな視点から分析。課題の解決策や新たな可能性を探ります。

基幹科目

「English for Academic Purposes」などの科目があり、英語のレベルでクラス分けされるため、少人数授業の中で段階的に力を伸ばすことが可能です。